

## 「令和4年度 第3回 豊橋市地域公共交通活性化推進協議会」議事録

○日 時 令和5年2月22日（水）午前9時30分から

○場 所 豊橋市役所 講堂、オンライン

○出席者 別紙「出席者名簿」参照

○傍聴人 1名

○事務局 9名

〔会議資料〕

◆次第

◆出席者名簿

◆豊橋市地域公共交通活性化推進協議会規約

【資料1】令和5年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

【資料1-1】令和5年度収入支出予算（案）について

【資料2】豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱の見直しについて

【参考資料】豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱

【資料3】川北地区「地域生活」バス・タクシーの事業計画の変更（案）について

【資料4】企業シャトル BaaS（バース）社会実験事業の実施結果（速報）について

【資料5】新豊線・豊川線 イオンモール豊川への乗り入れについて

【資料6】タクシー運賃の改定について

【資料7】令和5年度公共交通関係予算（案）について

議 事

### 1. 開会

- ・本日の議事録署名者として委員2名が会長より指名された。
- ・今回の議事の内容あるいは進行の過程の中で、非公開事項に関するところがあるかどうかの確認がされた。（非公開事項に関する事項はなし）

### 2. 議題

○協議案第1号 令和5年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

- ・事務局より、令和5年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について、【資料1】  
【資料1-1】に基づき説明が行われた。

（質疑等）

（委員）

- ・支出の部のカーフリーデー実施事業は、今年の計画ではどういふことをする予定か。

（事務局）

- ・カーフリーデー実施事業として、今年もまちなか図書館横にある、まちなか広場で行えればと思っている。様々な調整が必要だが、路線バスの車体やコミュニティバスの車両、タクシーを展示しながら、9月第3週の土曜日に実施していければと考えている。

（委員）

- ・例年通りの内容となっているが、支出が増えることについては、企業シャトル BaaS や関連するいくつかの項目で増額というところで、その分が収入の方にも反映されていることだと思う。

- ・議長から協議案第1号について諮ったところ、全会一致で承認された。

#### ○協議案第2号 豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱の見直しについて

- ・事務局より、豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱の見直しについて、【資料2】【参考資料】に基づき説明が行われた。

（質疑等）

（委員）

- ・こういった情勢があるので、お示しいただいた案は適切であると思う。実際にどのくらい運用にあたって大変なのかが理解できた。

（委員）

- ・いろいろ計算いただいて10%程度増額することが妥当であろうということでご提案いただいていることかと思う。

- ・議長から協議案第2号について諮ったところ、全会一致で承認された。

#### ○協議案第3号 川北地区「地域生活」バス・タクシーの事業計画の変更（案）について

- ・事務局より、川北地区「地域生活」バス・タクシーの事業計画の変更（案）について、【資料3】に基づき説明が行われた。

（質疑等）

（委員）

- ・ルートをこれから変えるのは無理かなとは思いますが、セブンイレブン豊橋横須賀町店が終点のルートになるところで惜しいなと思ったのは、旧東海道を走っていると、セブンイレブン豊橋横須賀町店が左側にある。あるけれども、降りたいけれども通り過ぎてぐるっと回って5分ぐらいして降りる。これは、ファミリーマート下地店の次にセブンイレブン豊橋横須賀町店で降ろして、下五井地区体育館南を終点にしたほうがいいのかと利用者目線で思った。今回これで行くと思うが、また次回そういったところで利用者からも意見があろうかと思うので、そこが気になった。他は特にないが、検討してもらえれば。

（事務局）

- ・おっしゃる通り、大村から下地に行く便について反時計回りで回ることに補足させていただくと、この辺りは道が少し狭くて、両側にバス停を置くことが難しく、反時計回りになっている。現在のルートも反時計回りで、今置いてあるバス停をいかすルートでやってきたいと考えた。ご指摘の下五井地区体育館南を終点にすることもアイデアとしてあったが、ドライバーさんの休憩場所としてコンビニエンスストアの駐車場を使えればということがあり、そのためには終点であることが一つの要因としてあったので、地元のかわきたバス運営委員会の皆さんと話し合いをしながら、このようなルートを提案させていただいている次第。

（委員）

- ・休む場所が必要ということであれば、セブンイレブンで降ろしてぐるっと回ってから終点が下五井地区体育館南であったとしても、そこからセブンイレブンの駐車場で休んで、JA津田支店から次の便をスタートするというにはならないのか。

（事務局）

- ・セブンイレブンさんの駐車場が店舗に対してL字になっていて、旧東海道からすごく遠い場所にバス停が置いてある。ですから、最初に寄ってしまうと駐車場を横断しないといけない。駐車場の旋回が少し安全性でどうなのかということがあり、このような形になっている。

（委員）

- ・事務局から説明いただいた通り、周知方法について、今回廃止のバス停の量が多かったりするので、「豊鉄バスさんのバス停を利用できます」など、周知の中に含めてい

ただきたいなと思ったのでよろしくお願いします。

(事務局)

- 承知した。ありがとうございます。

(委員)

- 廃止のバス停で、一期家一笑さんと下地大通四・五丁目が「境田」バス停の方を利用してもらうということで、現在、一期家一笑と下地大通四・五丁目は4本/日だと思うが、豊鉄バスさんの「境田」バス停の本数は何本ぐらいか。

(事務局)

- 今調べるので少しお待ちを。

(委員)

- 後でも大丈夫。どれぐらい利便性がそんなに下がらないのか、その辺りが気になった。

(事務局)

- 新豊線・豊川線の話になるので、本日の報告事項第2号の資料をご覧くださいといひかなと思う。この路線が、朝早くから夜遅くまで運行しているので、利便性としては変わらないというか、高まる。「境田」バス停は、利便性のあるバス停だと考えている。

(委員)

- 元々かなり利用者の要望に応じて複雑化していったというのがこの路線だったので、今回かなりシンプルにされたなと感じる。このような変更はアンケート等に基づいて地元の方で考えられたものでよろしいか。

(事務局)

- はい、おっしゃる通り。地元の皆さんと足掛け一年、4月から進めてきた話になる。今利用されている方に対して車内でアンケートをしたり、地域の皆さん、住民の皆さんにアンケートをしたり、そういうところでニーズを拾い集めて、夏ぐらいから具体的に「ここにバス停を置こう」「このバス停をどうしよう」とルートを検討してきた。今回、引き算をしないといけなかったんで、どこを引き算するかをすごく地元の皆さんも苦慮されながら、最終的にはこの案に至っている状況である。

(委員)

- 特に廃止される場所は、ある程度近場に既存の停留所があり、人によっては少し反対側にある方もいるかもしれないが、そこで代替できるのはよいが、一期家一笑な

どはその停留所を使われている方の行き先が、路線バスで代替できるということはチェックされているか。

(事務局)

- かわきたバスは豊橋駅に接続するもので、路線バスも豊橋駅に接続するものなので行き先は同じ。かわきたバスの利用者さんのほとんど、9割くらいが豊橋駅で降りられる状況なので、行き先も代替できるかなと考えている。

(委員)

- 全く素人の質問だが、このバスはどのぐらいの大きさか。

(事務局)

- 9人乗りのバン、いわゆるハイエースやキャラバンとか、あの大きさの車になる。

(委員)

- 豊橋駅前に新設されるのは、今まで全てのルートが反時計回りだったのが、時計回りのルートができるため、反対側に停留所が必要になるということではよろしいか。

(事務局)

- 豊橋駅が始まる場所でもあり、終わる場所でもあった。ですから、停留所は一つで事足りていたが、今回通過点になることから、道路の左右どちらにも置かないといけなような状況になった。

(委員)

- 第1便の回送部分で、2便に迅速に繋げるようにということだが、朝の時間帯なので下地方面からファミリーマート豊橋長瀬町店の方に向かう需要がないため、ここは回送にしているということではよろしいか。

(事務局)

- おっしゃる通り、その必要は確認できなかった。むしろ、大村地区の皆さんがいち早く豊橋駅へ行きたいというニーズが高いと判断して回送をすることになった。

(委員)

- 大村地区か。下地地区ではなく？

(事務局)

- はい。大村地区の皆さんがいち早く豊橋駅へ行けるように。

(委員)

- ・8時15分に豊橋駅に着いて、それが2便につながるのでは。

(事務局)

- ・第1便が下地・津田地区から豊橋駅に向かい、豊橋駅に着いたら大村地区へ向かって行くところを、ショートカットしていち早く大村地区へ行き、2便の8時41分に大村地区を出発する形。

(委員)

- ・大村地区の方から出るのですね。すみません、ありがとうございます。

(事務局)

- ・先ほど、「境田」バス停はどのぐらいの便があるかという質問があったが、1時間に3本程度、20分に1本ある。

(委員)

- ・もしかすると、この辺りの方は日常的にそちらを使っている可能性が高かったりするかもしれない。

(委員)

- ・新設されるサンヨネ停留所だが、国道259号の交通量は考慮されていると思うので、安全面の配慮はよろしくお願いします。

(事務局)

- ・承知した。ありがとうございます

- ・議長から協議案第3号について諮ったところ、全会一致で承認された。

○報告第1号 企業シャトルBaaS（バース）社会実験事業の実施結果（速報）について

- ・事務局より、企業シャトルBaaS（バース）社会実験事業の実施結果（速報）について、【資料4】に基づき説明が行われた。

(質疑等)

(委員)

- ・現在いろいろな調査をされているということだが、とりまとめはいつぐらいの予定か。

(事務局)

- 年度内にはとりまとめて、社会実験報告書のようなものをしっかりまとめていこうと考えている。

(委員)

- とりまとめと結果は、またこちらでもご紹介いただけるのか。

(事務局)

- はい。おそらく次回が6月の開催になるので、6月の協議会の場でご報告させていただければと考えている。

(委員)

- 同時に湖西市さんと情報共有ということが大事だと思う。湖西市側でも、とりまとめをしているところ。特に予約がどうなるかという話があるし、次年度、少し変えた方法を社会実験的に試せないかという話になっていると伺っているし、回数券・定期券の販売方法は、確かにかなり今利便性が低いところだと思うので、解決の方法を探っていかなければと思う。

(委員)

- 興味がすごくある話。今回利用者が330名いたということで、企業バスをよく理解できていないが、企業バスに乗らせていただくということなので、企業の方が優先だと思うが、住民の方が利用できる上限はどれぐらいなのか。

(事務局)

- 企業の従業員さんは優先的に乗れることになっている。空いた席を活用させていただくので、定員は15人とさせていただいている。今はコロナ禍の状況も加味して、席を間引きして15人なので、今後もう少し定員を増やしていけるかもしれないということは、また調整の話になるが、可能性はあると考えている。

(委員)

- 今回乗れなかったということはないのか。そういう事例もあるのか。

(委員)

- それが起きないように予約というプロセスが入っている。そこに15人の枠を超えるようなことがあれば、申し訳ないが乗れませんというのが予約でわかるようになっているが、そこまでの需要がまだない。デンソーの場合は湖西と豊橋の営業所間で、日中に打ち合わせ等でバスを使って移動するケースがあるようで、そのために一日中走っている。朝夕の通勤時の利用客の多い状況とは違い、それほど一度に企業側の方も大人数で移動することはないようなので、比較的今の時点では空いている時間帯に便

を設定して、そもそもそういうことが起きないように配慮されているところ。

○報告第2号 新豊線・豊川線 イオンモール豊川への乗り入れについて

- ・委員より、新豊線・豊川線 イオンモール豊川への乗り入れについて、【資料5】に基づき説明が行われた。

(質疑等)

(委員)

- ・オープン時には駐車場がなくなるので、周辺に臨時駐車場を作るかもしれないという話を聞いているが、それをどの辺りにするという話はあるか。

(委員)

- ・トップのゼネラルマネージャーによると、イオンモール豊川が最終的に開業すると、公共交通機関、豊川市のコミュニティバスも同じような対応をとる予定だが、店の駐車場は全てお客様の駐車場として使いたい。当然、イオンモール豊川で働いている方、また専門店街があるので、東京や名古屋からその専門店街のスタッフが来られる。その方の中には、鉄道を利用する方もいるし、車を利用する方もいる。そういう従業員に対しては、例えばイオンモール豊川以外の駐車場を使って、そこからバスでイオンモール豊川へピストン輸送する形にし、本来の駐車場は全てお客様に開放するようにとっておられた。場合によっては、他の駐車場の開放もイオンモールさんはお考えになっているのでは。

(委員)

- ・いろいろな資料を見ると、想定客の割にあまり駐車場の台数が多くないので、オープン時はかなり混み合うと思う。市民病院の向かいが確か空き地だった気がするので、そこを使う話もあるようだし、どちらかと言うと南側のほうに臨時の駐車場として使えるところを探す話もあると思う。そこがどこになるか次第で、市民病院のところで折り返すにしても、かなり大きな影響が出てしまうのではないかと思う。なるべく影響がないようなところに駐車場を設定してくれたらなと思う。

(委員)

- ・イオンモール豊川については、すぐそばに名鉄豊川線の八幡駅がある。今は運行ダイヤが昼間帯は30分に1本というダイヤだが、オープンの時点から、名鉄も要請に応じて昼間帯は15分に1本になる。八幡駅から3分ほど歩くことになるが、非常に近いので、鉄道をご利用いただく方もたくさんみえると思う。
- ・豊川市やイオンモールともお話しているが、できるだけコミュニティバスや路線バスの公共交通機関を使っていただきたい。イオンモール豊川のバス停も正面玄関の真正

面にあるので、場所的にも良いところにある。できるだけ車のご来場ではなく、公共交通機関を積極的に使う形をとっていただくように、イオンモールさんと話を進めていきたいと思っている。

- 資料に「ソフト面①小銭の準備」とある。現実的に小銭を準備しなければいけないのかと思われる方もいると思うが、IC カード導入に関して豊橋市さんを含めて今、予定通り 2025 年 3 月導入に向けて進めている。IC カード導入の際は、利便性の高いバスの利用が期待できると考えている。

(委員)

- 豊川のことなので私が言うことではないが、豊川市民病院は上下線フルのバス停ではなく、ハーフでよろしいか。

(委員)

- 豊川市民病院はこの地区の基幹病院といわれるが、開業当初からコミュニティバスや路線バスを意識した配置になっていて、一般の車もそうだが、バス専用のゲートがあり、病院の正面につけさせていただいている。ただ、ご指摘通り流れが片方向だけなので両方向から入れる作りではないが、非常に使い勝手の良いバス停である。

(委員)

- 警察のほうもイオンモール豊川についてはかなり渋滞が発生すると認識している。我々ができることはなかなかないが、今、豊川市さんが地元警察、警察本部と検討し、信号サイクルの見直しができるのであればそういうことをしながら、なるべく地域の方々や公共交通に極力影響が少なくなるようにして参りたいと思っている。

(委員)

- 豊橋の駅前から豊川駅へ一度寄って行くルートはないのか。帰りのルートで豊川駅へ行くのか。名鉄八幡駅から歩いて 3 分で豊川市民病院へ行ける。「イオンモールへ行くために、あわせて名鉄を使おう」、「豊川駅から電車に乗ってほんの 10 分もかからないので、それで行けば渋滞に巻き込まれない」というチラシが入ってきた。それを使うと何か割引があるとかというチラシだった。豊川市民病院へは車で私もよく行くが、ただでさえ渋滞している。バスでいくら一生懸命利便性のあるバス停に止めようと思っても、そこまでたどり着けないのではと思う。ですから、豊川駅で一旦そういう人たちを降ろしてしまって、その人たちは電車でイオンモールまで行ってもらうほうが、渋滞でイライラすることはないのではと思う。イオンモールまで行っていただくのは構わないが、行きに豊川駅へ一回寄るというルートも考えていただけたら、豊橋の人たちもバスで行く方法と名鉄でショートカットできる方法という選択肢が出てくるのではと思った。

(委員)

- いろいろなご意見があると思う。豊橋駅前から豊川体育館前を通る時、諏訪町という所を通る。諏訪町の駅が真横にあるので、お客様の工夫によって、バスに乗っているのがしんどいということであれば、おっしゃるように諏訪町の駅から八幡駅まで電車に乗っていただくこともいいと思う。
- 3月から新城営業所の職員が運転を担当するが、イオンモールさんと協力の上、道を間違えないように試走する。渋滞に巻き込まれた際に、私どもの運転士にしっかり言っているのは、渋滞に巻き込まれたからといって、そこで降ろすとか、乗降させるといことは道路交通法の問題もあるし、急病や致し方ない理由を除いて一切それはあってはならない。お客様はその辺の道路状況を判断して、市民病院で降りていただいて歩くというケースも考えられると思う。ただ繰り返し言うようだが、当面の間はイオンモール発着のバス以外は、かなり渋滞になるという判断でいる。その代わり、様子をしっかり見た上でゴールデンウィーク明けから、積極的にお客様を1人でも多く乗っていただけるようにしたい。

(委員)

- 諏訪町がありましたね。諏訪で降ろしていただければ電車に乗り継いで行けると思うが、諏訪の駅は線路をまたいですぐなので、バスを停めることがなかなか難しい。どこにあるのか、ちょっとわからないが、なかなか人手が多くなると、踏切を渡るようになるので、安全を確保しながら諏訪で降りて名鉄を使えば行けるのかなと思った。

(委員)

- 踏切は渡らない。バス停がすぐそばにある。「心道教前」、それから「豊川体育館前」というバス停もある。

(委員)

- 諏訪の駅のところにあるのか。

(委員)

- 諏訪の駅の手前にもバス停はある。

(委員)

- 踏切の手前側の空いたスペースに確かある。

(委員)

- イオンモール自体がシャトルバスを出すと競合するかなと思ったが、もしわかれば何かお願いします。

(委員)

- 非常に良い質問。例えばイオンモール熱田や大曾根など、いろいろなところでシャトルバスを導入されている。イオンモール常滑も空港とイオンモール常滑に行くシャトルバスがある。イオンモールは積極的にそういうことをやっている。残念ながら八幡駅から3分といっても荷物を持って高齢者が歩くには、しんどい。できればバスに乗っていただくのが一番良い。イオンモールとするとイオンモール豊川と八幡駅間でシャトルバスにするという考えがあったかわからないが、八幡駅にバスをつけるロータリー自体がないので、八幡駅からシャトルバスというのは個人的に見ても難しいと思う。ただ今後、イオンモールさんをご判断することだが、お客様の動向によっては、やはりたくさんの方がお住まいになっている豊橋市内から、例えば国府駅からとか、いろいろな形で検討されるのではないかと期待している。

(委員)

- できれば地域の公共交通を使っていただければと思うが、企業バスとのバッティングもあるかなと思った。

#### ○報告第3号 タクシー運賃の改定について

- 委員より、タクシー運賃の改定について、【資料6】に基づき説明が行われた。

(質疑等)

(委員)

- 名古屋地区はすでに改定されていると思うが、そちらの額と今回の尾張・三河地区の上げ幅は同じくらいなのか。

(委員)

- 初乗りと爾後加算は違う。確か名古屋は1km500円で爾後加算が90円。爾後加算の額自体は小さいが、名古屋はいわゆる手を挙げて乗る流し営業、名古屋以外の地域は呼んでいただいてお迎えに行くのが中心の車庫待ち営業、もしくはつけ待ち営業という、人が行き来するところにいて順番に乗っていただく車庫待ち営業。営業形態が違うので、昔から運賃も違う。

(委員)

- もともとの改定前から違うのか。

(委員)

- 今、名古屋は初乗りが450円。それぐらい違うので、大都市だと人口密度が多い分、近距離利用がどうしても多い。性質上そういう関係がある。

○その他 令和5年度公共交通関係予算（案）について

- ・事務局より、令和5年度公共交通関係予算（案）について、【資料7】に基づき説明が行われた。

（質疑等）

（委員）

- ・交通系 IC カードについて先ほどイオンモールの中でも話したが、こういう言い方は良くないが、ようやく唯一残っていたバスに対して IC カードが導入される。全国津々浦々 IC カードが使えるが、私どもは manaca、TOICA、東京で言うと Suica の日本全国で使えるカードを導入する。これに関しては、国、愛知県、豊橋市さん、それから地元の各自治体さんにご理解いただいて、かなりのご支援をいただく予定。当然、私どもも設備投資させていただくが、必ずやその設備投資が会社にとっても、皆様方にとってもメリットがあるものだと確信している。
- ・路線バス等運転士確保支援事業については、かなり昨年はバスの大きな事故があって、正直今、労働市場が厳しい中、さらにバスの運転士の希望がほとんどなくなった。最近こそ少しずつ応募が出てきたが、かなり厳しい状態。これも豊橋市さんのご支援のもと、数で言うと 2 人、3 人だが、非常にありがたい支援事業として、会社としても今後続けていっていただきたい。特に地元の方が入っていただけることは私どもとしてもありがたい。

（委員）

- ・タクシーの値上げの大きな理由として、燃料の値上げ、カード決済の手数料が高いというお話があったが、この IC カード導入支援事業が新しく立ち上がることは、使う側にとってはカードが使えるのはとても便利で、manaca が使えることはとても嬉しいことだが、この手数料が高くなってしまって赤字になるということはないのか。タクシーの値上げの大きな理由として、従業員の方への改善と、燃料費が値上がったこと、それからカード決済の手数料が高いので、今のままでは赤字状態だからタクシー料金の値上げもやむなしという説明があったと思う。そこで今回、交通系 IC カード導入ということで、皆さんが IC カードを使うようになると、その手数料がまたすごく経営利益を圧迫するような高いものにならないか。単純なことだが、先ほど値上げの理由の一つであったので、経営上大丈夫か。

（委員）

- ・例えば、浜松の遠鉄さんは浜松エリアで使えるカードをお持ちで、近くでいうと岐阜バスさんは ayuca というカードを作った。その後、Suica、manaca、これは全国共通のカードで、全国津々浦々どこでも使えるようになっている。東三河の代表者で

ある豊橋市さんや私どもとしても忸怩たる思いだが、今回ようやく導入できる。私どもが聞いている以上は、手数料がどうのこうのということで会社が厳しくなったという話は私が知る限りではない。むしろ、IC カードが導入されることで利便性が高まり、非常に使い勝手が良いのでスイスイとバスに乗りやすくなり、増収になったということは伺っている。ただ反面、別の意味でいくと、コロナで相当いろいろなご支援をいただいたが、かなりお客様が減っている。それとともに、燃料代も皆さん車をご利用になってお分かりのように、相当ダメージとしてきついものがある。手数料がどうのこうのということではなく、別の意味で会社経営としてかなり厳しい状況になっている。豊橋鉄道もお見えになるが、同じグループとして豊橋鉄道については電気代がストレートに来て、かなり厳しい状況である。

(委員)

- ・タクシーに乗るときは manaca を使って決済して便利だと思っているが、現金でないと申し訳ないかなと思っていたので、そうではなく安心した。ちなみに余分な話だが、マイナポイントも manaca に入れてもらえるそうなので、他の方に推奨するようになる。

### 3. 閉会

- ・事務局長の都市交通課長から閉会の挨拶があり、会議は終了した。

以上、議事の正確を証するため署名押印する。

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員 ..... ⑩

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員 ..... ⑩